

栃木県わがまち未来創造事業計画書(市町総括表)

【単独・**連携事業**】

市町名	下野市
-----	-----

(単位:円)

No.	単位事業名		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	合計
1	しもつけ古墳群整備・活用事業	総事業費	836,359	2,118,392	2,210,480	40,000	40,000	5,245,231
		うち市町支出額	317,334	355,592	606,000	20,000	20,000	1,318,926
		うち県交付金	158,667	177,796	303,000	0	0	639,463
2		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
3		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
4		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
5		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
6		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
7		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
8		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
9		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
10		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
市町計		総事業費	836,359	2,118,392	2,210,480	40,000	40,000	5,245,231
		うち市町支出額	317,334	355,592	606,000	20,000	20,000	1,318,926
		うち県交付金	158,667	177,796	303,000	0	0	639,463

栃木県わがまち未来創造事業計画書(市町総括表)
 【単独・連携事業】

市町名	上三川町
-----	------

(単位:円)

No.	単位事業名		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	合計
1	しもつけ古墳群 整備・活用事業	総事業費	836,359	2,118,392	2,210,480	40,000	40,000	5,245,231
		うち市町支出額	350,157	584,280	735,480	20,000	20,000	1,709,917
		うち県交付金	175,078	292,140	367,740	0	0	834,958
2		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
3		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
4		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
5		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
6		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
7		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
8		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
9		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
10		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
市町計		総事業費	836,359	2,118,392	2,210,480	40,000	40,000	5,245,231
		うち市町支出額	350,157	584,280	735,480	20,000	20,000	1,709,917
		うち県交付金	175,078	292,140	367,740	0	0	834,958

栃木県わがまち未来創造事業計画(実績)書(市町総括表)
【単独・連携事業】

市町名	壬生町
-----	-----

(単位:円)

No.	単位事業名		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	合計
1	しもつけ古墳群整備・活用事業	総事業費	836,359	2,118,392	2,210,480	40,000	40,000	5,245,231
		うち市町支出額	168,868	1,178,520	869,000	10,000	10,000	2,236,388
		うち県交付金	84,434	589,260	434,500	0	0	1,108,194
2		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
3		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
4		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
5		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
6		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
7		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
8		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
9		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
10		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
市町計		総事業費	836,359	2,118,392	2,210,480	40,000	40,000	5,245,231
		うち市町支出額	168,868	1,178,520	869,000	10,000	10,000	2,236,388
		うち県交付金	84,434	589,260	434,500	0	0	1,108,194

栃木県がまち未来創造事業計画書(単位事業調書)
【連携事業】

幹事市町	下野市	※事業主体が地域づくり団体等の場合のみ記載すること。
構成市町	壬生町、下野市、上三川町	
事業名	しもつけ古墳群整備・活用事業	
事業主体の名称※		
代表者の名称※		
事業主体の所在※		
事業主体の概要	・団体の目的: ・設立年月日: ・構成員等:	
当該事業に係る地域の現状と課題	下野市・壬生町・上三川町周辺には、6世紀後半以降に造られた古墳が点在しているが、それぞれの地域に古墳群としてまとまっており、同じ特徴を持つことから「しもつけ古墳群」と呼称している。また、下野市・甲塚古墳から出土した機織形埴輪や、壬生町・富士山古墳から出土した日本最大級の家形埴輪など、話題になった多くの埴輪群もあり、国内でもこれほどまとまった地域に古墳時代から奈良・平安時代までの史跡が良好な状態で遺存していることは珍しく、下野業師寺や国分寺・国分尼寺とあわせて古代の歴史を学習するうえで重要な地域にもなっており、近年は「東の飛鳥」ともいわれている。 これまで、各市町単独にて史跡整備やPR活動を行ってきたが、「しもつけ古墳群」の地域外の認知度は高くなく、地域住民ですら貴重な史跡であるという認識を持っている人は多くない。そのため、今後いかに観光資源として整備し認知度を高め、外から人を呼び込んでいくかが課題となっている。	
事業目的	・「しもつけ古墳群」の認知度を高め、考古学ファンを中心とした来場者を増やす。 ・年間を通じて3市町に観光客が訪れるようにする。 ・(将来的に)考古学ファンを中心とした移住定住者を増やす。	
事業概要	これらの史跡は一体のものであるため、3市町合同で史跡の保護を行うとともに、効率的・効果的なPR活動を行っていく。 【平成30年度】 ◇平成29年度「古墳マンスリー」として11月に下野市・壬生町・上三川町で連携した古墳群活用シンポジウムや講演会を開催し反響があったため、平成30年度も10月から11月にかけての期間に市町が連携したシンポジウムを開催する。 ・しもつけ古墳群関連シンポジウムの開催(11月下旬開催予定) ・上記シンポジウム関連の資料作成(広域連携事業で開催するシンポジウム案内等チラシ・ポスターも併せて作成) ・壬生愛宕塚古墳発掘調査に伴う報告会(11月上旬開催予定) ◇各市町の特性を活かした連携講座の開催(各市町で事前に広報し、相互運営・相互参加で連携) ・埴輪作り講座及び干瓢剥き講座の開催(干瓢剥き講座7/29・埴輪作り10月開催予定) ◇「古墳パンフレットを使用した広域連携事業の古墳巡りウォーキングの実施」 ・平成30年度は壬生町にて開催予定(平成28年度は下野市、平成29年度は上三川町において開催) ・1市2町合同による古墳等の史跡めぐりの実施(壬生町の史跡巡りウォーキング 12月8日開催) ◇古墳案内看板設置工事(上三川町兜塚古墳) ◇古墳等遺跡から出土した遺物の保存処理業務の実施(保存処理終了後の遺物は古墳関連企画展で展示する) ・各講座やイベント開催等については、各市町のホームページ及び広報により周知する。 ・行政の枠を超えた連携講座等を定期的に開催することで、多くの方がより広域的に歴史を学ぶ機会が増え、ニーズに合わせた取り組みができる。また、自治体単独では担当者が少なく開催が困難だったイベント等も、1市2町で協力開催することで、幅広い活動ができるようになる。加えて、各地域のボランティア交流会を通じ、各地区の特色ある取り組みが分り、また、イベント時に協力をし合うなどの人的交流も図る。この交流や勉強会を通じ、地域の一体感を高め、内外の来場者に質の高い観光や学習の提供に繋げていく。 【平成31年度】 上記に加え、次の取組を行うことで、全国の考古学ファンを呼び込む。 ○3市町による古墳関連の企画展を開催(予定)	
事業に係る市町総合戦略の目標及びKPI	(下野市) 【基本目標】②東京圏からの新しいひとの流れをつくる ④安心な暮らしを守り幸せを実感できるまちをつくる 【数値目標】観光入込人数:H26 252万人→H31 277万人【H28実績 248万人】 【KPI】観光協会HPアクセス数:H26 132千件→H31 155千件【H28実績 19万3千件】 観光自転車利用者数:H26 632人→H31 700人【H28実績 1,469人】 国指定史跡地の整備進捗率:H26 61.5%→H31 64.0%【H28実績 65.5%】 しもつけ風土記の丘資料館入館者数:H26 1万5千人→H31 1万8千人【H28実績 1万9千人】 (上三川町) 【基本目標】②子育て世代や若者の定住の促進 【成果目標】(町外からの休日滞在人口:H26 37,000人→H31 45,000人) ※現RESAS仕様での表記 基準値(H27.7)1.10倍 → 目標値(H31)1.30倍【H28実績 1.07倍】 【KPI】全国移住ナビページへのアクセス数:H26 - →H31 10,000件/年【H28実績 568件/年】 (壬生町) 【基本目標】②壬生町への新しいひとの流れをつくる 【数値目標】観光入込人数:H26 3,805,764人→H31 25%増【H28実績 401万人】 【KPI】ホームページアクセス数:H26 157,018→H31 210,000人【H28実績 375千件】 みふハイウェイパーク来訪者数:H26 2,498,068→H31 3,000,000人【H28実績 254万人】 町内の東武鉄道駅乗降客数:H26 6,955→H31 7,300人【H28実績 7,010人】	

各年度ごとの事業内容及び事業費の内訳

(単位:円)

	28年度	29年度	30年度	支援期間の 事業費計	支援期間の 翌年度
事業内容	・古墳パンフレット増刷 ・連携講座の開催 ・ボランティア団体交流会 ・上三川地内の説明看板等の設置	・シンポジウムの開催 ・シンポジウム資料等印刷業務 ・連携講座の開催 ・下野古墳群出土遺物保存処理業務 ・古墳等案内看板の設置工事	・シンポジウムの開催 ・発掘調査報告会の開催 ・古墳案内看板の設置工事 ・連携講座の開催 ・古墳群関連企画展開催 ・古墳出土遺物保存処理業務		・古墳巡りパンフレットを活用した史跡巡り等のイベント ・連携講座の開催
事業費	836,359	2,118,392	2,210,480	5,165,231	40,000
市町支出金 (ソフト事業分)	836,359	2,118,392	2,210,480	5,165,231	40,000
うち県交付金	418,179	1,059,196	1,105,240	2,582,615	
市町支出金 (ハード事業分)	0	0	0	0	0
うち県交付金	0	0	0	0	0
その他自主財源等	0	0	0	0	0

幹事市町担当情報

担当課(グループ・係)名	文化財課(文化財グループ)
担当者名	木村 友則
電話	0285-32-6105
FAX	0285-32-8610
E-mail	30305@city.shimotsuke.lg.jp